

男女共同参画講演会

- 演 題 男女で考える防災講座
～突然の避難所生活、あなたははどうする?～
- 講 師 椿 佳代 氏
災害ボランティアコーディネーターなごや 副代表
エンジェルランプ 代表
- 日 時 12月8日(日)午後2時～午後3時30分
(開場は午後1時30分)
- 場 所 中央公民館本館301号室
- 定 員 100人(申込不要・先着順)
- 入場料 無料
- 託 児 託児サービスあり(未就学児まで)
希望者は、11月29日(金)までに下記へ連絡してください。
- 問い合わせ先 社会教育課社会教育係 ☎(48)1111(内1517)



〈講師略歴〉

2003年より「災害ボランティアコーディネーターなごや」に所属。
家庭で備える減災対策、高齢者や障害者向け、乳幼児を持つ家庭向けなど生活全般での減災対策、男女共同参画の視点で防災減災を考える講座も行う。
2004年より被災地支援を行う。令和6年能登半島地震では、1月3日から支援を行ってきた。

こちら、阿久比町立図書館です！

11月23日は勤労感謝の日

- 図書館 ☎(48)6231 ●開館＝火曜日～金曜日 午前10時～午後6時、土曜日・日曜日・祝日 午前10時～午後5時
●休館日＝毎週月曜日、毎月最終木曜日 ※ その他、館内整理など不定期の休館もありますので問い合わせてください。

《一般向け》	《児童・ティーンズ》	《絵本》
 『おしごと そうだんセンター』 著者 ヨシタケ シンスケ 出版社 集英社 地球に不時着した宇宙人がやってきたのは、風変わりな職業相談所。宇宙人はスタッフと一緒に、働くことの意味を考え…。仕事の意味を問い直す、ヨシタケ版“ハローワーク”ストーリー。	 『こども 手に職図鑑』 著者 編/子供の科学、手に職図鑑編集委員会 出版社 誠文堂新光社 AIに取って代われない職業は?実際にその職業で活躍している人に取材して、仕事の内容、適正、やりがい、年収などをイラストで紹介。一生モノの職業が一目で分かるマップ付き。	 『おしごと つかうのだから?』 著者 作/and EIGHT 出版社 交通新聞社 ボウルに泡立て器、使うのだから?かっこいい帽子、かぶるのだから?聴診器でポンポンするのはだあれ?赤いバイク、乗るのはだあれ?身近な仕事に分かる、楽しい仕掛け絵本。

展示ホール

- ◆ 読書感想画作品展【小学校高学年・中学校】
12月1日(日)まで
- ◆ 親子ふれあいキャンペーン読書カレンダー
12月4日(水)～15日(日)

おはなし会

土曜日・日曜日・祝日
午後2時30分～
子ども向け絵本や紙芝居の読み聞かせを開催しています。



切って、折って、作りだそう

“冬の親子紙工作教室”受講生募集

親子で、1枚の紙から立体的で楽しい作品をたくさん作りましょう。参加費は無料です。

- 日 時 12月15日(日)午後1時30分～午後3時
- 場 所 図書館1階学習室A・B
- 対 象 小学生(保護者同伴)
- 定 員 15組(申込多数の場合は抽選)
- 講 師 鈴木はじめさん、石本憲司さん
- 持ち物 はさみ、カッターナイフ、木工用ボンド、30センチ定規、新聞紙、鉛筆、コンパス
- 申込期限 11月24日(日)
- 申込方法 図書館のあないカウンターで申し込んでください。
- 申し込み・問い合わせ先 図書館 ☎(48)6231

